

みんなの 声

「乳幼児の
医療費を無料に」
という願いは切実
です。

岡山市のまわりの市町村は前向き
ですよね。総社や山手、熊山、瀬戸
は六歳になるまで、御津や建部は小
学校に入学するまで無料でしょ。

早く、乳幼児の 医療費を無料に

岡山市は3歳になるまで、これ、
県内で最低でしょ。

大きなドームとか、マンションと
かにポンポン大金を出してね。(これ
は全部、私たちの税金です。)

子どもたちを、もっと大事に考え
る方向で税金を使うよう、稲葉さん
がんばってね。

(二児の母、A子さん)



バス停「下の原」の改善

地域の願いにこたえる稲葉市議

県道原尾島線の旭川荘へ向かう曲がり角に、

バス停「下の原」があります。道路の上にとび
出た囲みがあつて、乗り降りのとき危ないので
直してほしいという障害者の保護者の声が、
市議になったばかりの稲葉さんに届きました。
早速、稲葉市議は市の道路保全課へ改善を要望
しました。

連休明けの五月十二日、市の職員一人、保護
者、中原町内会から二十人ほど現場に集まり、

稲葉さんも参加して話し合いました。

五月末、囲みの北半分が取り除かれバリアフリーにな
り、安全ポールが立てられました。(上に改善後の写真)
市会議員になった稲葉さんの、地域の願いにこたえる
「初仕事」でした。



5月21日昼「有事法制に反対する三軒家弾薬庫周辺住民の会」の
「STOP有事法制、守らせよう憲法」平和集会とパレードがあり、
約50人の中には津島と岡北の後援会員も参加しました。

津島スポーツ広場の平和集会から森脇県会議員が参加し、議員団
視察で出席できなかった稲葉市会議員はメッセージを送りました。

広場を出発したパレードは、岡山大学東西通りから法界院駅まで
元気なシュプレヒコールで市民に呼びかけました。